

《 人権を尊重した主な取組や成果 》

弊社では、「働きがいを持って活躍できる社会の実現（ディーセントワーク）」に貢献する観点から、外国人や女性が活躍できる職場づくりを進めています。ベトナム人エンジニアの積極的な採用を進めているほか、各種資格の資格支援や社内研修による能力・技能の向上並びに地域交流を通じ、日本語会話や文化を学ぶ機会のアレンジなど外国人が働きやすい環境づくりに努めており、各自配属部署で職場の戦力とし活躍しています。2022年度も3名（内1名女性）の外国人エンジニアを採用し、更に外国人人材が活躍できる職場づくりを推し進めているところです。

また女性の活躍を推進するため、女性目線による「安心して働くことのできる環境づくり」を積極的に進めています。

特に力を入れている取組

外国人が働きやすい環境づくり

あらゆる人材が「活躍できる職場環境づくり」の観点から、外国人社員も他の社員と分け隔てなく「普通運転免許」や「土木施工管理技士」など希望する資格の取得に向けた支援や生活面の支援を行っています。

外国人



2022年12月入社



学習状況



日本語会話の実践
(地元の学園祭参加)

女性の活躍支援

女性が「働きやすい職場環境の実現」に向け、以下の取組を行っている。

女性

- ①「女性専用の快適トイレ」の設置
- ②「作業アシスト機器」で運搬作業の軽減
- ③「女性職員参加の安全衛生パトロール」での女性目線による点検



① 現場事務所内



② 電動運搬車



③ 手洗いポスターの掲示

関連した取組

■ 人権に関する他の制度などの認定状況

- ・北海道働き方改革推進認定企業制度
ブロンズ認定（北海道、2022年7月）



■ SDGsの取組と目指すゴール

弊社ではSDGsに沿った取組を以下の通り進めている。

- ①生産性向上の取組（インフラDXの活用等）
- ②環境保全の取組（インフラゼロカーボンの取組等）
- ③地域貢献の取組（町内の清掃活動、地域防災）
- ④女性活躍応援の取組（女性専用トイレ等）



会社概要

弊社はオホーツク地方の遠軽町と札幌市で建設業を営んでおり、国や自治体から民間まで幅広く建設工事を受注し、地域のインフラ整備や冬期間の道路除雪により、安全な交通と生活環境の確保に努めている。

【企業ホームページURL】

<http://kanno-co.com/>

【Facebookページ】

<https://www.facebook.com/people/管野組/100039103753073/>

企業情報

設立年	1914年（大正3年）
出資金	50百万円
代表者	代表取締役社長 管野 浩太郎
従業員数	46人
本社所在地	紋別郡遠軽町